

令和5年度事業報告

(令和5年度事業期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

はじめに

八ヶ岳南麓地域である北杜市小淵沢町は、歴史的には軍馬の養成、近年は多くの乗馬倶楽部が存在し「馬のまち小淵沢」として、馬と八ヶ岳の自然を中心に観光業等が栄えてきた。

その中でも山梨県馬術競技場は、自然のクロスカンントリーコースを持つ日本有数の馬術競技場であり、更には、近年の観覧席や本部棟、新厩舎等を整備し、当競技場の機能向上を図ったため多くの馬術競技大会やイベント等に御利用いただき、県内外から多数の来場者が訪れることで、八ヶ岳南麓の地域振興の拠点施設としての期待が益々高まっている。

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底する中で、当協会主催の山梨グランプリを皮切りに多くの馬術大会、合宿等を開催することができた。特に、参加馬が200頭を超え日本でも最大規模である全日本ジュニア障害馬術大会を開催できたことで、地域の観光業等の振興にも大きく貢献したところである。

また、当競技場を会場に「ほくと馬のまち祭り2023」が開催され、地域住民や多くの来訪者との交流が図られた。

当競技場の環境美化に際しては、北杜市の観光協会や商工会、地元小淵沢町の宿泊や乗馬に関する多くの皆様方で構成するサポートクラブに草刈り作業等を実施していただき、来場者を気持ち良くお迎えすることができた。

施設の充実としては、老朽化した井戸の改修、日馬連の事業としてドーピング対策用のフェンスの設置を行い、当競技場の機能を強化した。

今後は、2026年度青森県主催の国民スポーツ大会馬術競技の開催準備を行うとともに、引き続き大規模大会や強化合宿の誘致を行うこととし、一層の馬術競技力向上と地域の振興に向けた取組を行っていく。

I 総務関係

1 諸会議

- (1) 第1回理事会 (書面会議) 令和5年 4月 1日
第1号議案 専務理事の選任について
第2号議案 事務局長の選任について

- (2) 監査会 令和5年 4月 27日
令和4年度事業報告並びに決算報告について

- (3) 第2回理事会 令和5年 5月 12日
第1号議案 令和4年度事業報告並びに決算報告について
第2号議案 理事の変更について
第3号議案 評議員会の開催について
その他

- (4) 第1回評議員会 令和5年 5月 29日
第1号議案 令和4年度事業報告並びに決算報告について
第2号議案 理事の変更について

- (5) 第3回理事会 (書面会議) 令和5年 5月 31日
第1号議案 理事長の選任について
第2号議案 会計処理規程の一部改正について

- (6) 第4回理事会 (書面会議) 令和5年 9月 8日
第1号議案 令和5年度収支補正予算について
第2号議案 評議員会の開催について

- (7) 第2回評議員会 令和5年 9月 12日
第1号議案 令和5年度収支補正予算について

- (8) 第5回理事会 (書面会議) 令和5年 12月 18日
第1号議案 評議員会の開催について

- (9) 第3回評議員会 令和5年 12月 27日
第1号議案 理事の選任について

- (10) 第6回理事会 令和6年 3月 26日
第1号議案 令和5年度補正予算について
第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について
第3号議案 理事の変更について
第4号議案 役員の報酬について

第5号議案 評議員会の開催について
その他

- (11) 第4回評議員会 令和6年 3月26日
第1号議案 令和5年度補正予算について
第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について
第3号議案 理事の変更について
第4号議案 役員の報酬について

- (12) 競技用馬評価選定委員会（当センター事務局）
第1回委員会 令和5年12月25日
開催場所 甲府市 山梨県庁北別館
スポーツ振興課会議室
第2回委員会 令和6年 3月19日
開催場所 甲府市 山梨県庁北別館
スポーツ振興課会議室

(13) その他の会議等

①ほくと馬のまち祭り2023

～信玄棒道ウォークとホースショー in こぶちさわ～

- 第1回合同実行委員会 令和5年 6月 6日
第2回合同実行委員会 令和5年 9月25日
第3回合同実行委員会 令和6年 2月28日

②山梨県馬術競技場サポートクラブ

令和5年7月26日に、8月3日から開催された全日本ジュニア馬術競技大会に向けて競技場内の草刈りを実施

2 国内ドーピング検査定着化等推進事業の実施

- 令和5年11月に、新厩舎施設立入防止柵設置工事を実施

3 馬術大会・合宿等誘致のため大会主催者へのPR活動

(1) 公益社団法人日本馬術連盟（日馬連）訪問

令和5年7月12日に、当センター理事長（山梨県農政部技監）、理事（山梨県畜産課長）、専務理事が訪問し、意見交換を行い、大会の誘致を依頼した。

- (2) 当競技場における全日本ジュニア障害馬術大会等日馬連主催大会時に来場した日馬連幹部を、当センター理事長（農政部技監）、理事（畜産課長）が訪問して日馬連主催大会の誘致活動を行った。

Ⅱ.業 務 関 係

1 馬事技術普及奨励事業

(1) 選手強化

山梨県観光文化・スポーツ部指定の国体強化選手並びに山梨県馬術連盟指定強化選手に対する施設開放及び指導を行った。

① 強化指定馬（5頭）への飼育管理費及び調教費の支払い

② 山梨県馬術連盟への馬運車の貸出

全走行距離 2, 237 Km (R4 3, 698 Km)

内県馬連 62 Km 2.8%

(R4 1, 541 Km 41.7%)

(2) 主催大会（山梨グランプリ）の開催

令和5年4月14日（金）～4月16日（日）延べ210頭参加

(3) 各種大会の開催

全日本ジュニア障害馬術大会等の20（R4 22）大会が開催された。

(4) 合宿団体24団体（R4 37団体）、講習会4回（R4 4回）

日本馬術連盟総合馬術の合宿をはじめ、各大学、乗馬クラブ及び各県馬術連盟等の強化練習及び指導者養成のための合宿、講習会を受け入れた。

2 優良乗用馬育成供給事業

(1) 馬の放牧を実施し草地の有効利用を図った。

3 受託事業

(1) 県有馬1頭の飼育調教管理を受託した。

4 イベント開催の支援

(1) ほくと馬のまち祭り2023

～信玄棒道ウォークとホースショー in こぶちさわ～

令和5年10月22日開催